
NSB-75S シリーズ・NSB-7MS シリーズ用

リカバリーディスク活用ガイド（WSS2016 編）

本ドキュメントでは、製品に付属の「リカバリーディスク」のご利用方法について、ご説明致します。
「リカバリーディスク」をご利用頂く事により、起動しなくなってしまった NAS システムの復旧が可能です。

1. 対象機種

■ Windows Storage Server 2016 搭載モデル：

- ・ NSB-75S4RS6、NSB-75S4RW6 シリーズ
- ・ NSB-75S4DS6、NSB-75S4DW6 シリーズ
- ・ NSB-7MS2CS6、NSB-7MS2CW6 シリーズ

2. リカバリーディスク概要

製品に付属の「リカバリーディスク」では、下記の機能をサポートしています。

- **製品を出荷時の状態に戻す(P.5)**
システム領域、データ領域共に、出荷時の状態に戻します。
保存されていたデータはすべて失われます。
- **データ領域を残し、システム領域のみ出荷時の状態に戻す(P.11)**
システム領域（C:ドライブ）のみを出荷時の状態に戻します。
データ領域（D:ドライブなど）に保存されているデータは残ります。
※ただし、保存されているデータのアクセス権、共有設定などの情報は失われます。

3. ご利用前のご注意

- 「リカバリーディスク」からのシステム復旧作業により如何なる損害が発生した場合でも、弊社では責任を負いかねます。
- 製品に付属の「リカバリーディスク」は各製品専用です。他の製品に適用しないよう、ご注意ください。
- HDD を全てのベイに内蔵した状態で作業を開始してください。HDD が不足している場合、作業を継続できません。
- 外付けのストレージデバイスはすべて取り外しておいてください。
- 作業中は電源を切らないでください。

4. 用意するもの

- ☐ ディスプレイモニタ（XGA 対応）
- ☐ USB キーボード
- ☐ USB マウス
- ☐ USB2.0 対応の DVD ドライブ（2 層メディア対応のもの）
- ☐ 製品付属のリカバリーディスク

5. リカバリーディスクの起動方法

下記の手順で、NAS をリカバリーディスクから起動します。

※HDD を全てのベイに内蔵した状態で作業を開始してください。

外付けのストレージデバイスは全て取り外しておいてください。

- ① NAS が起動状態にある場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
- ② NAS 本体の背面にある USB2.0 ポートにマウス、キーボードを接続します。
DVD ドライブは USB3.0 または USB2.0 ポートへ接続します。
同じく背面にある VGA コネクタにディスプレイモニタを接続します。
※その他の外部接続機器は全て取り外してください。

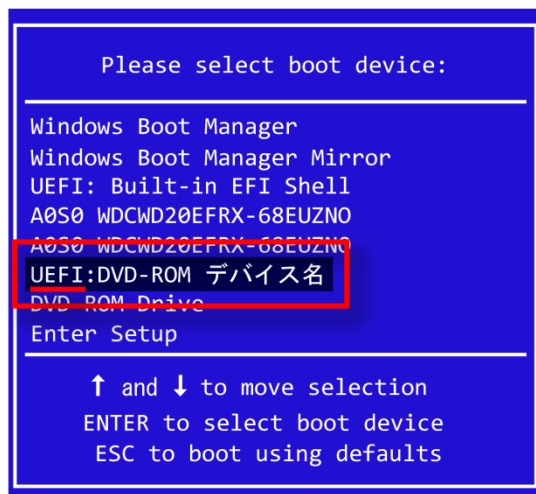
DVD ドライブにリカバリーディスクをセットしておいてください。

- ③ NAS 本体に AC コードが接続されている事を確認し、電源を ON します。
起動開始を示す Beep 音が鳴ります。すぐに、下記キーの連打を繰り返してください。

NSB-75S4RS6・NSB-75S4RW6 シリーズ : F12 キー

NSB-75S4DS6・NSB-75S4DW6・NSB-7MS2CS6・NSB-7MS2CW6 シリーズ : F7 キー

下図の起動デバイス選択メニュー「Please select boot device:」が表示されるまで連打を続けてください。



※「DVD-ROM デバイス名」は、NAS に接続されている DVD ドライブの製品毎に異なります。

起動デバイス選択メニューで、DVD ドライブを選択します。

この時必ず、デバイス名の先頭に「**UEFI**」と表示されている項目を選択してください。

誤った項目を選択して進めた場合、作業を正常に完了できません。

[Enter] キーを押すと、リカバリーディスクからの起動が始まります。

- ④ 下図のメニュー画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。（所要時間：約 5 分）



注意

メニュー画面が表示されるまでに、画面表示が乱れる（縞模様が表示される等）事がありますが、製品の異常ではありません。そのまま電源を切らずにお待ちください。

メニュー項目の選択は、各メニュー項目の左側に表示されている番号を入力し、[Enter] キーを押す事で決定します。

メニュー項目ごとの詳細手順については、以下の項をご参照下さい。

1：データを消去し、出荷時の状態に戻します。

→「6－1．製品を出荷時に戻す手順」をご参照下さい。

2：システム領域のみリカバリーします。

→「6－2．データ領域を残し、システム領域のみ出荷時の状態に戻す手順」をご参照下さい。

3：ベアメタル回復を実行します。

→本手順では使用しません。

4：メンテナンスメニューを表示します。

→通常は使用しません。

5：リカバリーをキャンセルして再起動します。

→リカバリーをキャンセルする場合、選択して下さい。

6. 各メニューの説明

6-1. 製品を出荷時の状態に戻す手順

システム領域、データ領域共に出荷時の状態へ戻します。

注意

出荷時の状態に戻すことにより、システム導入後の設定およびアップデート、インストールされたアプリケーション、保存されていたデータは全て失われます。
必ずデータのバックアップを行ってから作業を開始してください。

※本作業の中で、RAID ボリュームを構築します。

構築作業が完了するまで、NAS の電源は切らないようご注意ください。

※構築作業に必要な時間については、下記の表をご参照ください。

製品型番	所要時間
NSB-75S4T4RS6 NSB-75S4T4RW6 NSB-75S4T4DS6 NSB-75S4T4DW6	約 22 時間
NSB-75S8T4RS6 NSB-75S8T4RW6 NSB-75S8T4DS6 NSB-75S8T4DW6	約 33 時間
NSB-75S12T4RS6 NSB-75S12T4RW6 NSB-75S12T4DS6 NSB-75S12T4DW6	約 60 時間
NSB-75S16T4RS6 NSB-75S16T4RW6 NSB-75S16T4DS6 NSB-75S16T4DW6	約 81 時間
NSB-75S24T4RS6 NSB-75S24T4RW6 NSB-75S24T4DS6 NSB-75S24T4DW6	約 161 時間

製品型番	所要時間
NSB-7MS2T2CS6 NSB-7MS2T2CW6	約 20 分
NSB-7MS4T2CS6 NSB-7MS4T2CW6	
NSB-7MS6T2CS6 NSB-7MS6T2CW6	
NSB-7MS8T2CS6 NSB-7MS8T2CW6	
NSB-7MS12T2CS6 NSB-7MS12T2CW6	

- ① 「リカバリーメニュー」で、「1：データを消去し、出荷時の状態に戻します。」を選択してください。実行確認のためのメッセージが表示されます。

```

入力(1-5) >1
NAS を出荷時の状態に戻します。
設定項目や保存されているデータはすべて消去されます。
作業を開始する前に、大切なデータはバックアップしておいてください。

作業を開始する場合は、YES と入力して Enter キーを押してください。
作業を開始しますか？(YES or NO) >_

```

ここではメッセージに従って、キーボードから「YES」を入力して [Enter] キーを押してください。

注意

この操作の後、**システムは出荷状態に戻り、データ領域は全て消去されます**のでご注意ください。作業を中止する場合は、ここで「NO」を入力して [Enter] キーを押してください。

- ② リカバリーイメージの復元が完了すると、下記のメッセージが表示されます。

所要時間：約 20 分

```

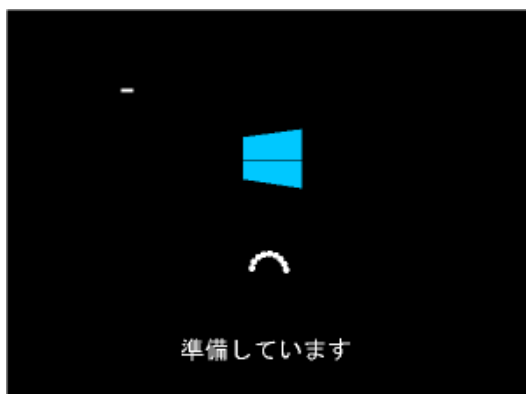
リカバリーが終了しました。
再起動して作業を継続してください。
※再起動する前に DVD ドライブを取り外してください。
システムを再起動します。
続行するには何かキーを押してください . . .

```

メッセージに従って、USB ポートから DVD ドライブを取り外し、[Enter] キーを押してください。システムが自動的に再起動します。

- ③ 再起動中、デバイスドライバーのインストールなど、システムの初期化作業が自動で行われます。
（途中、自動的に再起動します）

作業が完了するまでしばらくお待ちください。（所要時間：約 5 分）



- ④ 初期化作業が完了すると、「ロックを解除するには Ctrl + Alt + Del キーを押してください。」と表示されます。キーボード上の三つのキー（[Ctrl] キー・[Alt] キー・[Del] キー）を同時に押してください。

Windows のサインイン画面が表示されます。

下記のアカウントでサインイン（ログオン）します。

ユーザー名：admin

パスワード：admin



サインイン（ログオン）に成功するとデスクトップ画面が表示され、「NAS ツール」メニューが自動的に開きます。

■ NAS ツールが Ver.5.80 以前の場合

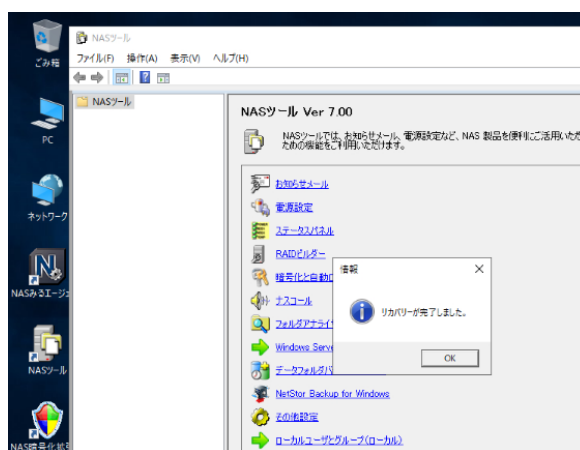
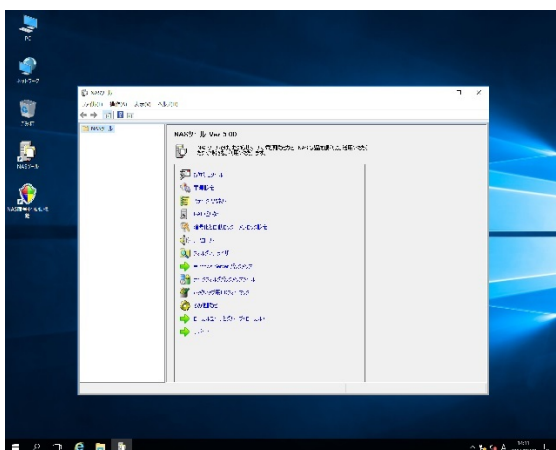
以上でリカバリーは完了です。

手順⑤に進んでください。

■ NAS ツールが Ver.7.00 以降の場合

自動で再起動が 1～2 回行われます（機種によって回数が異なります）。

「リカバリーが完了しました。」という画面が表示されたら[OK]ボタンをクリックして手順⑤に進んでください。



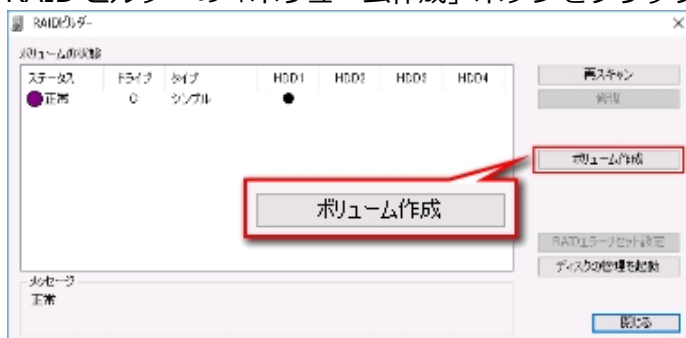
- ⑤ RAID 構成を出荷時の状態に設定します。

「NAS ツール」のメニューから「RAID ビルダー」をクリックして起動してください。

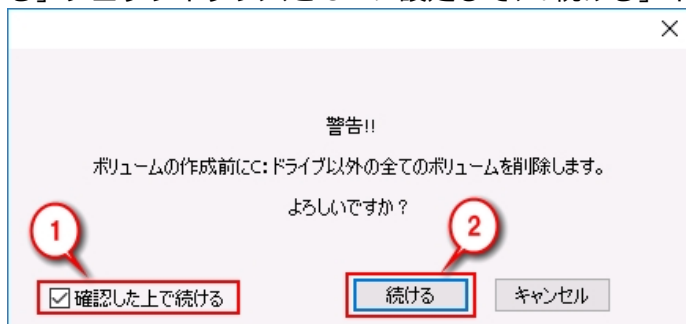


- ⑥ 「RAID ビルダー」が起動したら、「ボリューム作成」ボタンをクリックして、RAID 動作モード「パターン 1」で RAID ボリュームを作成してください。
この作業により自動的に NAS 出荷時の RAID 構成が構築され、共有フォルダも初期化されます。

- 1) RAID ビルダーの「ボリューム作成」ボタンをクリックしてください。



- 2) システム領域以外のボリュームを削除する際の警告が表示されます。
この時点ではシステム領域の他にボリュームは存在していないため、「確認した上で続ける」チェックボックスを ON に設定して、「続ける」ボタンをクリックしてください。



3) RAID ボリューム作成ダイアログが表示されます。

ここでは「パターン 1」を選択してください。選択を確認した後、「RAID ボリュームを作成する」ボタンをクリックしてください。

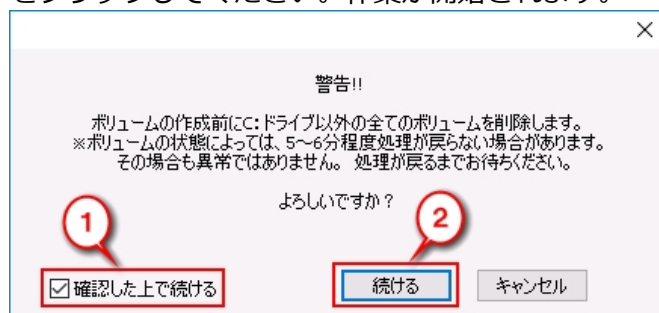


※NSB-7MS2CS6・NSB-7MS2CW6 シリーズでは、一部表示が上記画像と異なりますが、操作方法は同じです。

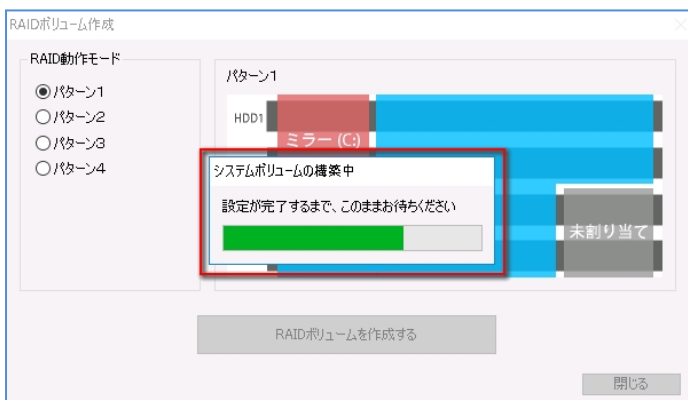
4) 再び警告が表示されます。

実際の作業を開始する前に、再度警告が表示されます。

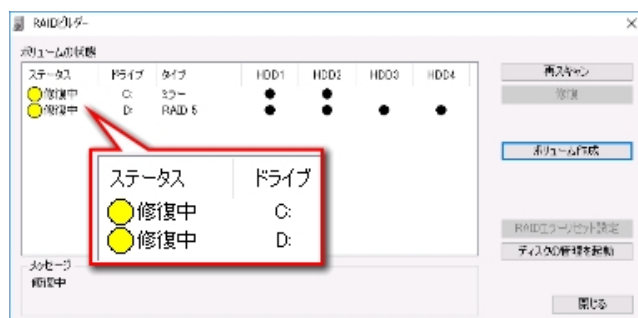
ここでも、「確認した上で続ける」チェックボックスを ON に設定して、「続ける」ボタンをクリックしてください。作業が開始されます。



作業中は「RAID ボリューム作成」ウインドウの上に、処理状況を表すウインドウが表示されます。処理が終わるとウインドウが消えますので、それまでお待ちください。



- ⑦ RAID ビルダー上で C: ボリュームと D: ボリュームが「修復中」に変われば作業は終了です。ただし、修復が完了するまで NAS 本体の電源を切らないでください。



※NSB-7MS2CS6・NSB-7MS2CW6 シリーズでは、C: ボリュームが「修復中」、D: ボリュームが「正常」に変われば作業は終了です。

NSB-75S4DS6・NSB-75S4DW6・NSB-7MS2CS6・NSB-7MS2CW6 シリーズ

ボリュームが「修復中」の間、製品前面の液晶表示パネルに「RAID 再構築中」のメッセージが表示されます。

「修復」が完了すると通常の状態表示に戻ります。

NSB-75S4RS6・NSB-75S4RW6 シリーズ

ボリュームが「修復中」の間、製品前面のアクセス/エラーランプの赤色が各 0.5 秒ずつ順番に点灯します。

「修復」が完了すると赤色は消灯します。

～～以上で作業は完了です。～～

- リカバリー作業の完了後、Windows Update を実施してシステムを最新の状態にする事を推奨します。手順は「ソフトウェアマニュアル」（ダウンロード提供）をご参照下さい。
- 弊社ダウンロードページにて、NAS の最新アップデートもご確認ください。

6-2. データ領域を残し、システム領域のみ出荷時の状態に戻す手順

システム領域のみ出荷時状態に戻す作業では、データ領域に保存されているデータファイルの消失を極力避けるため、作業開始前に内蔵ディスクの状況をチェックします。

このチェックで異常が検出された場合、作業を中止します。別の復旧方法をご検討ください。

- ① 「リカバリーメニュー」で、「2: システム領域のみリカバリします (データ領域は残ります)。」を選択してください。

実行確認のためのメッセージが表示されます。

```

入力(1-5) >2
NAS のシステムボリューム(C:)のみ、出荷時の状態に戻します。
C:を除くデータボリュームの状態は保持します。
外付けHDD はすべて取り外しておいてください。

作業を開始する場合は、YES と入力して Enter キーを押してください。
作業を開始しますか？(YES or NO) >_
  
```

ここではメッセージに従って、キーボードから「YES」を入力して「Enter」キーを押して下さい。

注意

この操作の後、**システム領域は出荷時状態に戻ります**のでご注意ください。
作業を中止する場合は、ここで「NO」を入力して「Enter」キーを押してください。

- ② 作業が開始されると、内蔵ディスクのチェック（約 3 分）、起動ディスクの確認（約 4 分）に続いてシステム領域のリカバリーが実行されます。所要時間：約 30 分

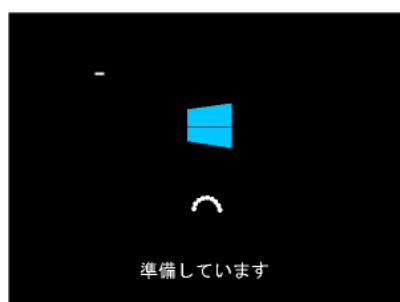
※内蔵ディスクに異常が検出された場合は、リカバリー作業を中止します。

```

システムのみのリカバリーが終了しました。
再起動して作業を継続してください。
※再起動する前にDVD ドライブを取り外してください。
再起動後、システムのミラー化が開始されます。
システムを再起動します。
続行するには何かキーを押してください . . . _
  
```

※メッセージに従って、USB ポートから DVD ドライブを取り外し、「Enter」キーを押してください。システムが自動的に再起動します。

- ③ 再起動中、デバイスドライバーのインストールなど、システムの初期化作業が自動で行われます（途中、自動的に再起動します）。作業が完了するまでしばらくお待ちください。（所要時間：約 5 分）



- ④ 初期化作業が完了すると、「ロックを解除するには Ctrl + Alt + Del キーを押してください。」と表示されます。キーボード上の三つのキー（[Ctrl] キー・[Alt] キー・[Del] キー）を同時に押してください。

Windows のサインイン画面が表示されます。

下記のアカウントでサインイン（ログオン）します。

ユーザー名：admin

パスワード：admin



サインイン（ログオン）に成功するとデスクトップ画面が表示され、「NAS ツール」メニューが自動的に開きます。

■ NAS ツールが Ver.5.80 以前の場合

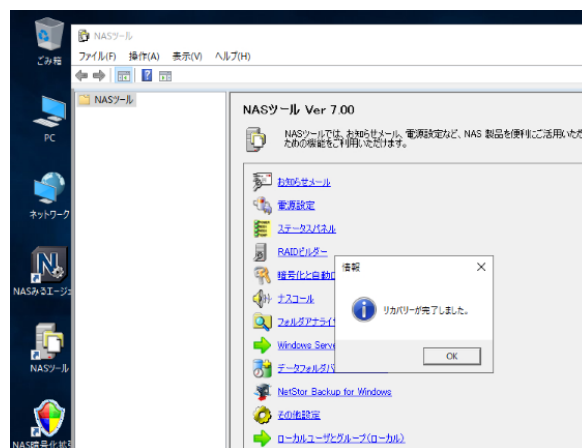
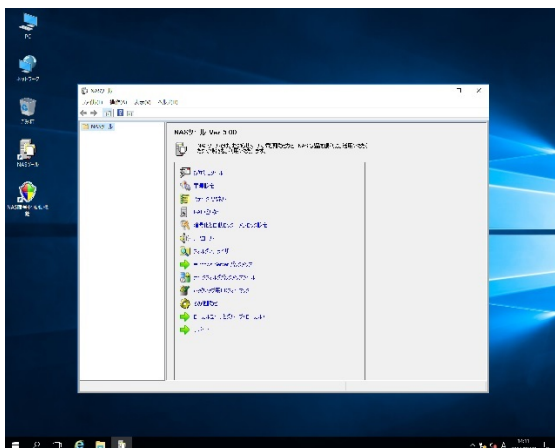
以上でリカバリーは完了です。

手順⑤に進んでください。

■ NAS ツールが Ver.7.00 以降の場合

自動で再起動が 1～2 回行われます（機種によって回数が異なります）。

「リカバリーが完了しました。」という画面が表示されたら[OK]ボタンをクリックして手順⑤に進んでください。



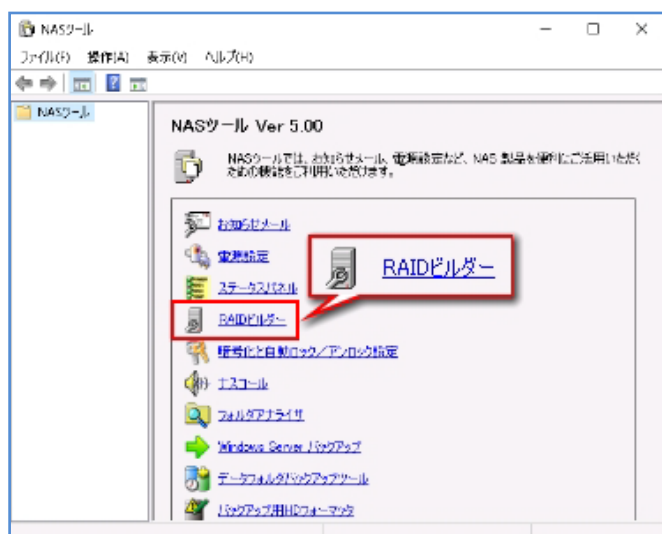
サインイン後、システム領域の RAID ボリュームが自動的に構成されます。

所要時間は 10 分程度です。

デスクトップ画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

⑤ RAID 構成を確認します。

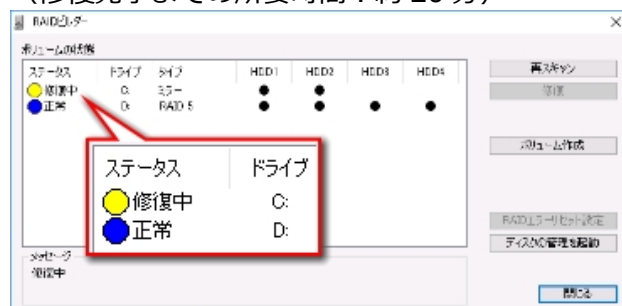
「NAS ツール」のメニューから「RAID ビルダー」をクリックして起動してください。



⑥ RAID ビルダー上で、C:ボリュームが「修復中」であることを確認してください。

修復が完了するまで、NAS 本体の電源を切らないでください。

（修復完了までの所要時間：約 20 分）

**NSB-75S4DS6・NSB-75S4DW6・NSB-7MS2CS6・NSB-7MS2CW6 シリーズ**

ボリュームが「修復中」の間、製品前面の液晶表示パネルに「RAID 再構築中」のメッセージが表示されます。

「修復」が完了すると通常のステータス表示に戻ります。

NSB-75S4RS6・NSB-75S4RW6 シリーズ

ボリュームが「修復中」の間、製品前面のアクセス/エラーランプの赤色が各 0.5 秒ずつ順番に点灯します。

「修復」が完了すると赤色は消灯します。

～～以上で作業は完了です。～～

- リカバリー作業の完了後、Windows Update を実施してシステムを最新の状態にする事を推奨します。手順は「ソフトウェアマニュアル」（ダウンロード提供）をご参照下さい。
- 弊社ダウンロードページにて、NAS の最新アップデートもご確認ください。